

# 特集!

# 大好評

## 教育図書シール教材の使い方

おかげ様で、全国の多くの先生方にご活用をいただいている教育図書オリジナルシール教材。授業がとて盛り上がる！ 生徒のくいつきが違う！ 生徒がいきいきと取り組んでいる！ など、たくさんの声をいただいております。そこで今回、まだ使ったことのない先生方、一つは使ったことがあるけど他のシール教材にも興味があるという先生方に向けて、教育図書シール教材の使い方を詳しく見ていきたいと思います。

シール教材の特徴は、なんととっても貼り直しがきくこと。試行錯誤をしながら、生徒が自分の考えを表現していけること、それが生徒の参加を促し、授業を盛り上げる要因の一つになっているようです。生徒が、自分の将来や理想を想像できる機会となっていることも人気の秘密でしょう。

また、先生方にとっては、シール教材を授業に取り入れやすいということも特徴です。シール教材で学習できることは一つではありませんので、生徒に教えた内容にあわせ、効果的に授業に導入することができるのです。

今回、それぞれのシール教材について、目的、事前学習、シールの使い方、まとめと発展などの一例をお示しします。しかし、ここにお示しした活用以外にも、さまざまな工夫をして授業でご活用いただければと思います。



### 平面計画シール 1,2



▶ P122

### Newフードマスターシール



▶ P20

### 家計管理マスターシール



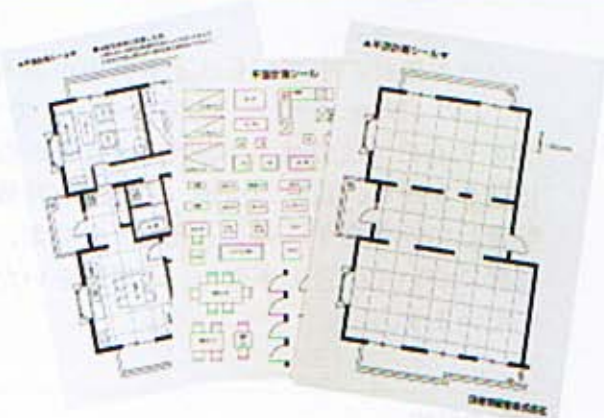
▶ P170

### カラーコーディネートシール



▶ P78

# 平面計画シール 1,2



平面計画シール1



平面計画シール2

シール教材の中でも、とりわけ人気が高いのが「平面計画シール」1,2。手で描こうとすると、かなり時間がかかってしまう「平面図」を、シールを用いることで、手軽に作成することができます。

座学になりがちな住の分野で、短時間で取り組め、生徒の反応もよい教材です。

## 教材の目的

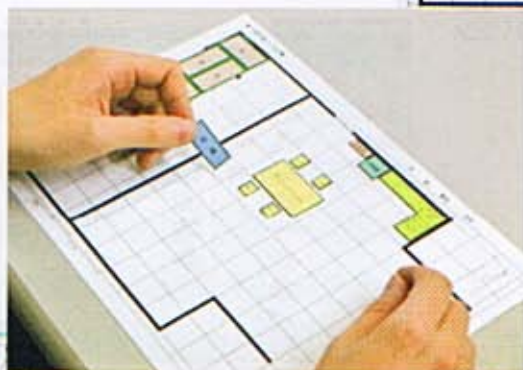
- 平面図、平面記号を理解する。
- ゾーニング、各部屋どうしのつながり、動線などについて理解する。
- 自分にとっての理想の住まいを考える。
- 住まいに必要な設備（玄関やトイレ、お風呂、収納など）に気づく。

## 事前学習

- 平面図の読み方
  - 平面計画（ゾーニング、動線）
  - ライフステージによって変化する住まい
  - ライフスタイルと住まい
- (シールにある家具や設備の説明を補足すると、進めやすい。片引き戸、ドレッサー、サイドボードなど)

## シールの使い方

- ①事前に、これから計画する平面計画について、家族の構成（人数、年齢、関係など）を決め、生活の中で重視するものを挙げさせる。かんたんなスケッチを描かせるなど、おおまかな計画を立てさせてもよい。
- ②パーツを計画にそって配置する。壁のシールは、必要な長さに応じて切る。シールにない家具や設備は、直接台紙に書き入れたり、別のシールをつくって貼る。
- ③ひとつとおり完成したら、人が動けるスペースになっているか、足りない設備がないか、などを確認する。



## まとめと発展

- 作成した平面計画をするにあたって工大した点、実習を行った感想、気づいたことなどを書かせる。
- 今回の作成した家族の10年後の住まいを考えさせる。

# New フードマスターシール

シール教材の中で、もっとも歴史があるのが、この「Newフードマスターシール」です。ランダムに並んだ食品写真を、4種類の台紙に貼りながら、食品の種類、栄養的な特徴を学習していきます。楽しく食品と栄養素、食品群について学習できると、ご好評をいただいています。

## 教材の目的

- 食品の分類を理解する。
- 栄養素の種類と主な機能について学ぶ。
- 4つの食品群、6つの基礎食品について、おもなはたらきと食品の関係を理解する。

## 事前学習

- 食品の種類とおもな栄養素
- 栄養素のはたらきと、多く含まれる食品
- 4つの食品群、6つの食品群の分類とおもなはたらき



## シールの使い方

- ①「食品の分類をしてみよう」台紙を用いて、食品を分類する。
- ②「栄養素の種類と主な機能」台紙を用いて、食品を分類する。
- ③「4つの食品群別・主要機能別分類表」「6つの食品群別・おもなはたらき分類表」台紙を用いて、食品を分類する。
- ④調理実習や日常の献立作成などで用いる商品を、群別に分類させて、栄養素のバランスを考えさせる。



## まとめと発展

- うまく食品の分類ができたら確認をする。
- 生徒がとった食事の食材を貼らせ、栄養素の偏りなどを考えさせる。

# 家計管理マスターシール



つけられることの少なくなった家計簿に代わり、家計管理を疑似体験できるシール教材です。収入と支出のバランスがとれるよう、お金シールを貼り直して、家計をやりくりしていきます。生徒の人生や生活に対する考え方が、ストレートに表れる教材と言えるでしょう。

## 事前学習

- 実収入、実収入以外の収入（受取）、実支出、実支出以外の支出（支払）、消費支出、非消費支出など
- 消費支出の内訳
- 家計管理の考え方と方法
- ライフスタイル・ライフステージと家計

## 教材の目的

- 家族の人数や年齢、働く人数や働き方によって収入や支出が違うことを知る。
- どうしても必要な支出、ライフスタイルや価値観によって変化する支出があることを理解する。
- 収入と支出のバランスをとることの重要性に気づく。
- 収入に見合った支出を考える。

## シールの使い方

- ① 家族のタイプを選んで貼る。  
30歳になったときの自分を想像しながら、家族タイプシールを選ぶ。
- ② 収入分のお金シールを貼る。  
家族タイプシールに書かれている収入を欄に貼る。そのとき、可処分所得と非消費支出に分ける。
- ③ ライフスタイルを考える。  
ライフスタイルを考えて、ライフスタイルシールを項目ごとに貼る。シールにないものは、白シールに書き込む。
- ④ 各項目にお金を配分していく。  
家族タイプシール、ライフスタイルシールを参考に、お金シールを配分していく。うまく収入の範囲内におさまるように調整する。



## まとめと発展

- 家族のタイプを選んだ理由、家計管理で工夫したこと、困ったこと、実習を行った感想を書かせる。
- 将来の生活設計を考えさせるという意味で、家族、生活設計などでの活用も可能。

# カラーコーディネートシール



生徒の感性を引き出すシール教材と  
 いったら「カラーコーディネートシール」です。上衣と下衣の色の組み合わせを考えるとというシンプルな教材ですが、その組み合わせは1,500通り以上。奥深い色の世界の入り口を学ぶ教材として、最適です。

## 教材の目的

- 色彩理論（明度・彩度・色相、同系色・類似色・反対色・補色、トーンなど）の基礎を理解する。
- 衣服におけるカラーコーディネートの基本を理解する。
- 自分に似合う色や、テーマに沿った配色、TPOにあった配色を考えることができる。

## 事前学習

- 色彩理論
- 衣服のカラーコーディネートの基本

## シールの使い方

①「目立つ」「スポーティ」「さわやか」など、組み合わせのテーマを設定して、色の組み合わせを考えさせる。

☆テーマ例：にぎやかな、若々しい、大型な、ゴージャスな、たくましい、シャープな、未来的な、冷たい、渋い、落ち着いた、質素な、重厚な、のどかな、なごやかな、ロマンチックな、純粋な、さわやかな、シンプルな、ポップな、パンチのある、南国風、明快な、個性的な、軽快な、みずみずしい、健康的な、嵩切りのいい、安定した、ベーシックな、凝った、ハードな、など

②TPOに合った配色、家族の衣服計画を考えさせる。

おめでたい場面、厳粛な場面など、いくつかの場面を設定し、それにあった色の組み合わせを考えさせたり、家族の年齢や性別を考慮した上で、似合う色を考えさせるなどを行う。



## まとめと発展

- 死蔵衣料を調査し、その衣服にもっとも近い色をもとに、新たなカラーコーディネートを考えさせる。
- 生徒の写真を持ち、台紙に貼り付け、一人ひとりの顔の形や色、髪の毛の長さや色にあったカラーコーディネートを考えさせる。